

こころひろば
通い

地域ケアサポート館 福わ家
小規模多機能ホーム
東京都青梅市藤橋2-614-18
TEL：0428-78-2100
グループホーム
東京都青梅市藤橋2-614-6
TEL：0428-78-2100

地域ケアサポート館 福ら笑(ふらわー)
小規模多機能ホーム
グループホーム
東京都羽村市川崎1-7-8
TEL：042-555-6678

心のひろば 本部
東京都青梅市河辺町1-816-10
TEL：0428-78-3461

こころひろば
東京都青梅市藤橋2-614-18
TEL：0428-78-2455 (居宅・訪問)
東京都青梅市河辺町1-816-10
TEL：0428-23-8220 (用具)

maru.+BEANS CAFE
(マルドット プラスビーンズカフェ)
東京都青梅市駒木町1-843
TEL：0428-84-0260

令和6年2月号



【青梅市藤橋】
地域ケアサポート館 福わ家
小規模多機能ホーム/グループホーム

鬼は外
ふくわ〜うち



実習生が
来てくれ
ました！

焼き芋に焼肉！
美味しいものを沢
山食べて体力付け
ないと♪

福わ家スタッフがそば打
ちを披露してくれました。
スタッフの強みを生かし
た取り組み！とっても美
味しかったです♡



maru.+BEANS CAFE
TSUNAGARI no CAFE

令和6年2月22日、
maru.+BEANS CAFÉは
皆さまのおかげで
オープン2周年を
迎えます。

これからも
誰もが集える居場所と
なれるように…

Graphic design byKayoko



【羽村市川崎】
地域ケアサポート館 福ら笑
小規模多機能ホーム/グループホーム

笑 福
う門には 来たる



新年の集いで杵
とうすで餅つき
に挑戦！
実習生にベトナム
料理を教えて
もらいました。

コロナ後久しぶりに
大正琴の先生来館！

福わ〜家！鬼は〜外！
節分の豆まき

お知らせ

登録ヘルパーさん募集中！

一緒に働きませんか？♪

週1から、1日1時間からでもOKです。 70代も元気に活躍しています♪

お気軽にお問い合わせください。 TEL 0428-78-2455 担当 重藤





今月のヘルパー会議は、『高齢者の食事』について勉強。ヘルパーは、ご自宅にあるもので食事を作る訪問もあります。調味料がなかったり、限られた食材で何が作れるんだらうと悩んだりすることも多々あります。しかし、主婦歴の長い、大ベテランのヘルパーさんは、その中で工夫して食事を作っています。服用しているお薬と合わせてはいけない食品についても、再度みんなで確認しあいました。



コロナ禍で失っていたものを取り戻したい！
以前は毎月のように行っていた行事が4年ぶりに復活！(〇〇)！
Xmas会・家族会・節分・・・などなど。



こんにちは、福わ家で勤務している萱（かや）です。平成27年に本部入社し、現在介護職員として気づけば9年経過していました。利用者様とは、触れ合いを忘れずに日々試行錯誤しながら仕事をしています。プライベートでは、あまり運動をしないので月2回位タイ古式マッサージを受け、ストレッチをしながら全身をほぐしています。また、時間があれば美味しいラーメンやピザなどを食べに行ったりしています。



私は介護の仕事についた頃は、最初は心に余裕がなく、利用者様に気配りも出来ず、泣いたり悩んだり又利用者様に教えて頂く事も多々ありました。まだ嫁の立場の時、主人の母親が脳梗塞で倒れ、右半身・失語症・記憶喪失と大変な時、会社勤めもすぐ辞め義母の介護に入りました、お母さんも体が思う様に動けず、ストレスもたまり私に汚物を投げたり、大きな声で激怒したり。私も介護・介助の意味が理解出来ない中、義父と二人で助け合いながら3年間携わって来ました。今思えば、なんでもっと優しく言葉をかけて挙げなかったのか後悔しています。高齢者の私ですが、利用者様に必要とされるまで、家族仲良く頑張っ楽しんで日々を送ります。心が通う中で利用者様に少しでも近付ける事が出来れば幸せです。



NEW！自家焙煎珈琲豆のご紹介です。
「ペルー」苦みとコク、甘みを兼ねそろえたコーヒー。
「コロンビアナリーニョ」苦みの中にほんのりとコクと甘みがあるコーヒー。
店内で味わうのももちろんですが、珈琲豆としても販売しておりますので是非maruカフェにお立ちよりください！！
皆様のご来店お待ちしております。



梅が咲き始めたと思うと、先日は大雪に驚かされましたが、いかがお過ごしでしょうか。4月には介護・医療保険の同時改正を迎えますが、令和6年1月1日に認知症基本法（令和5年6月14日成立）が施行されています。共生社会の実現を推進するための法律なので、基本理念から、国民一人一人、国の責務など、当事者の方、関わる人々の思いを形にした多岐にわたる内容です。そこで、より多くの人にとって分かりやすく、広く知ってもらい、その価値観を共にするために、福祉ジャーナリストの町永俊雄氏が「わかりやすい版」を作成しています。ぜひ一度、読んで知って頂ければと思います。 志賀